

みんなの未来へ SDGsアクション

SDGs…Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)

安全・安心な農産物を消費者へ届けるため 生産履歴の記帳や残留農薬などの検査の実績を確認

当JAでは生産者が安全な農産物を生産し、消費者や取引先が安心できるものを安定的に供給できるように、生産者が記録した生産履歴の回収や点検、農産物の残留農薬などの検査を行っています。令和4年度は残留農薬の検査を86回、放射性物質の検査を13回実施し、生産履歴の提出率は100%でした。3月23日(木)には安全・安心な農産物づくり推進協議会がJA秋田なまはげ会館で開かれ、当JA役職員や行政、市場関係者らが令和4年度における生産履歴記帳運動や残留農薬などの検査の結果を振り返りました。

生産現場で農薬などを正しく使用し、生産者やJAが農産物の栽培履歴を把握することが、農産物の安全性や自然環境の維持につながります。令和5年度も引き続き、農薬の適正使用の啓発や生産履歴の点検、農産物の検査を徹底します。



JA秋田なまはげは
秋田県SDGsパートナーです



キラッと 女性部

女性部の活動の様子を
お届けします！

令和4年度も色々な活動を行いました！

令和4年度は「発酵そみファ」のレシピコンテストを開催したほか、各種セミナーやボランティア活動、料理や手芸などの講習会などを実施しました。コロナ禍が落ち着き、久しぶりに実開催できた事業も。令和5年度も感染症対策などに気を付けながら、引き続き女性のための活動を行っていきます。



//私たちと一緒に活動しませんか！//

「当JA女性部に興味がある」「活動の様子を見学してみたい」という方は、お気軽にお近くの女性部員もしくは女性部事務局（営農企画課：018-832-6652）まで♪

建物が自然灾害・火災などの被害にあつたら

JA共済をご契約のJA支店またはJA共済ホームページの
建物事故通知Webフォーム(24時間・365日受付)にご連絡ください